

## テーマ：メール ねらい

- 1) メールを読んで返答することができる。
- 2) ファイルや画像を添付して送ることができる。

メールでのコミュニケーションも増えています。お互いに気持ちよくやり取りできるようにしましょう。

例1：生徒はメールを開き、仲間と読みます。

使用するVOCA：トーキングブリックス / トークトラック



支援者は、3つの絵記号の選択肢(開く、読む、説明する)を示し、複数のVOCAを組み合わせることで選択肢を録音します。

選択肢：1つのVOCAに「読んでください」と録音します。生徒が最初に開くメール、次に開くメールなどを選ぶために、メール送信者の顔写真を表示します。

生徒は、視線、接触、指差し、または複数のVOCAを使用して、仲間への指示を選びます。

選択肢：生徒はVOCAを使用して、仲間にメールを読み上げるように頼みます。メール送信者の顔写真を選んで、最初、2番目などを示します。



## 例2: 生徒は仲間とメールを書きます。

使用するVOCA: スーパートーカー / クイックトーカー



支援者は、特定のメールへの返信を書くために、年齢に応じた挨拶や言葉づかい、文章を表す写真や絵記号(写真・シンボル)の選択肢を表示します。  
支援者は、複数のVOCAに生徒の選択肢を貼り付け、最初のボタンに「～を書きたい」という言葉を付けて、それに合うメッセージを録音します。

生徒は、凝視、接触、指差しによって希望するメールの内容を表す絵記号を選択するか、VOCAを使用してメッセージを書いたり送信することを仲間に指示します。



## 例3: 生徒は仲間とメールに返信します。

使用するVOCA: スーパートーカー / クイックトーカー



支援者は、特定のメールへの返答を書くために、年齢に応じた挨拶、言葉づかい、および文章を表す写真または絵記号の選択肢を表示します。  
支援者は複数のVOCAに生徒の選択肢を貼り付け、最初のボタンに「～を書きたい」という言葉を付けて、それに合うメッセージを録音します。

生徒は、凝視、接触、または指さしによって、メールへの返答を希望する絵記号を選択します。  
生徒はVOCAを使用して、メールの返答に何を書いて送信するかを仲間に指示します。



## 例4：生徒は仲間とメールの文書や画像を添付します。

使用するVOCA：ビッグマック



支援者はメールで送信する画像や文書の選択肢を提供します。  
支援者は「添付」の絵記号を貼り付け、VOCAに「これをメールに添付して～に送る」と録音します。  
選択肢：生徒が最初に開くメール、次に開くメールを選択するためにメール送信者の顔写真を表示します。

生徒は、視線、接触、指差し、言葉で画像や文書を選択します。  
生徒はVOCAを使用して、添付ファイルをメールに添付して送信するよう指示します。  
選択肢：生徒は、送信者の写真を選択して、仲間にもどれを最初に読むか、次に読むかを指示します。



### ポイント

- ・送受信者の顔写真を貼ると生徒が選びやすくなります。
- ・年齢に応じて、メールの書き方も覚えましょう。